

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-2-119

補助事業名 平成26年度 幸せに暮らせる社会福祉を創る活動 補助事業

補助事業者名 第32回いのちの電話相談員全国研修会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

生きづらさを訴えて相談電話を利用する人の悩みは様々で、ことに自殺傾向のある方の悩みの根底は幾重にも絡み合った要因が重なり、傾聴のみの対応を求める人と解決型の相談者として全国研修の場で相談員はケアしあい仲間との交流の場を持つことで明日への活動の力を得る機会である。お互いの資質向上の場となる。

(2) 実施内容

[第32回いのちの電話相談員全国研修会ぐんま大会](#)

大会日程および概要 参加者数 485名

テーマ 連なるやまなみ 響きあういのち

開催期間 2014年11月13日(木)～15日(土)

会場 舌切り雀のお宿 磯部ガーデン

|           | 9:00 | 10:00   | 11:00 | 12:00 | 13:00  | 14:00 | 15:00       | 16:00 | 17:00 | 18:00 | 19:00 | 20:00 | 21:00 |
|-----------|------|---------|-------|-------|--------|-------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|           |      |         |       |       |        |       |             |       |       |       |       |       |       |
| 11月13日(木) |      |         |       |       |        | 受付    | 開<br>会<br>式 | 基調講演  |       | 懇親会   |       |       |       |
| 11月14日(金) | 受付   | ワークショップ |       |       | 昼<br>食 | 分科会   |             | 自由・休憩 |       | 食事    | 交流会   |       |       |
| 11月15日(土) | 受付   | シンポジウム  |       |       |        |       |             |       |       |       |       |       |       |

大会1日目スケジュール

会場 舌きり雀のお宿 磯部ガーデン

開会式 15時～

開会の挨拶

日本いのちの電話連盟 理事長 日下 忠文

大会長 群馬いのちの電話 理事長 下城 茂雄

メッセージ ようこそ、群馬大会へ

《基調講演》15:30～17:00

基調講演 講師 内山 節  
演題「自然と共にローカル（里）に生きる  
（哲学者 立教大学大学院  
21世紀社会デザイン研究科教授）」



基調講演 講師 内山 節氏

《懇親会》18:00～20:30 楽風館2階「鳳凰」  
演奏 群馬交響楽団メンバーによる室内楽演奏  
各いのちの電話参加センター紹介等

◎第2日目 2014年11月14日(金)

主会場：舌切雀のお宿 磯部ガーデン各室

《分科会・ワークショップ》

午前10:00～12:30

午後13:30～16:00

1日10:00～16:00 ワーク

- ①かわりにくいかけ手への対応(講師：小保方馨)
- ②発達障害をもつ方たちの困り感に寄り添うために(講師：齋藤史泰)  
悲しみや苦しみを通して
- ③「生きることの意味」を考える(講師：才藤千津子)
- ④性の多様性について(講師：平良愛香)
- ⑤星野富弘かぎりなくやさしい花々  
-生き方とその制作風景-(講師：桑原みさ子)
- ⑥当事者・家族を支える地域社会の現状と地域福祉の課題(講師：金井敏)
- ⑦「生きる力」を支える いのちの絆『いのちの電話』  
だからできることとは？(講師：福山なおみ)
- ⑧あなたはセンターを支えていますか？(講師：林義子)
- ⑨継続研修を考える(講師：福山清蔵)
- ⑩「いのちの電話」の相談員はどんな人？(講師：中澤利夫)
- ⑪電話相談員として交流分析をどのように活用できるか(講師：白井幸子)
- ⑫関わりを振り返る -MLTをめざして-(講師：中村千賀子)
- ⑬ピアスーパービジョンの試み(講師：北川恭史)
- ⑭タウトを考える思慥とだるまになる座禅(講師：廣瀬正史)
- ⑮自然の中で、自分をみつめる(講師：西田真哉)
- ⑯相談員として活動を続けていくためのストレスの理解とその対処  
-自分をいたわる方法を見つけるために- (講師：加藤昌弘)



分科会

- ⑤星野富弘かぎりなくやさしい花々  
(講師 桑原みさ子)



ワークショップ

- ⑭タウトを考える思慥とだるまになる座禅(講師 廣瀬正史)

(別紙5)

交流会 19:00~21:00

体験コーナ



講師との交流



【第3日目】 11月15日(土) 受付開始 9:00~

●シンポジウム 9:30~11:30

テーマ「いのちの電話のこれから」

シンポジスト 一般社団法人日本いのちの電話連盟  
研修委員会 福

山清蔵氏 (連盟

研修委員長)

林 幹男氏 (連盟研修委員)

真壁伍郎氏 (連盟研修委員)

コーディネーター

鈴木育三氏 (連盟研修委員)

●閉会式 11:30~12:00

閉会の辞 群馬いのちの電話 大会長 下城茂雄

日本いのちの電話連盟 事務局長 岡本正子

次回開催センター

鹿児島いのちの電話理事長 鹿島友義 アピール



シンポジウム これからのいのちの電話

2 予想される事業実施効果

大会規模について今回500人の参加者を実施した事業であったが参加者は研修でいのちの基本的傾聴・受容・共感を学び、ケアされ、大会後センターに戻り、仲間に報告し、活動を継続していく意義を伝え、活動の発展が望める。自殺予防、かけ手の支援に活かされる。

3 本事業に係る成果物

(1) 本事業により作成した印刷物(報告書)

|                  |      |
|------------------|------|
| 参加要項(案内書)        | 700部 |
| ポスター             | 150部 |
| プログラム            | 550部 |
| チラシ              | 519部 |
| 報告書              | 700部 |
| 尚、印刷物の配布先は別添 とおり |      |

(別紙5)

(2)(1) 以外で当事者において作成したもの  
特になし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般社団法人日本いのちの電話連盟

(イッパンシャダンハウジンニホンイノチノデンワレンメイ)

住 所： 〒102-0071

東京都千代田区富士見1-2-32

代 表 者： 理事長 日下 忠文 クサカタダフミ

担 当 部 署： 連盟事務局 (レンメイジムキョク)

担 当 者 名： 事務局長 岡本正子 (ジムキョクチョウ オカモトマサコ)

電 話 番 号： 03-3263-6165

F A X： 03-3511-7508

E - m a i l： [renmei@faind-j.jp](mailto:renmei@faind-j.jp)

U R L： <http://www.find-j.jp>